

[発行]

公立大学法人

北九州市立大学 地域戦略研究所

〒802-8577 北九州市小倉南区北方 4-2-1

Tel: 093-964-4302

Fax: 093-964-4300

chiikiken@kitakyu-u.ac.jp

<http://www.kitakyu-u.ac.jp/iurps/>

カンボジアで「ものづくり」に関する授業が開始

JICAの草の根事業を活用して、プノンペン職業訓練大学と工業高校で、工場で働くための基礎となる生産管理や品質管理といった管理技術と、チームワークやハウレンソウといったソフトスキルを教えるしくみをつくっています。11月下旬からこれらの学校でパイロット授業が始まりました。一生懸命に授業を教える先生、そして食い入るように授業を聴き、積極的に発言する学生の姿に感動しました。カンボジアの未来は輝いています。

[担当：吉村教授]



北九州市タウンミーティングに登壇

北九州市主催のタウンミーティングが10月10日(水) 18時から北九州芸術劇場で開催されました。今回のテーマは「国際スポーツ大会等の誘致の推進について」で、パネルディスカッションでは南博教授がコーディネーターを務め、北橋健治北九州市長、赤木恭平 JOC 名誉委員、水嶋章陽国際学園理事長、マラソンランナーの千葉真子さんがパネリストとなり、ラグビーワールドカップ2019や2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等のキャンプ地や様々な国際スポーツ大会を北九州市に誘致する意義等について活発な意見交換が行われました。

[担当：南教授]



北九州市議会の市民との意見交換イベントに登壇

北九州市議会が主催する、議員と若者がまちを語るという新しい試みである「カフェトーク in 北九州～議員とまちを語ろう」が、10月28日(日)に小倉北区の大型商業施設「チャチャタウン小倉」イベント広場で開催されました。北九州市議会ではこれまでも議会報告会を毎年開催してきましたが、今年度はもっと開かれた場所で市民に気軽に参加いただくことをめざして新たなスタイルのイベントとなりました。南博教授が「北九州市の人口動態について」をテーマに基調講演を行い、また高校生・大学生と市議会議員によるパネルディスカッションのコーディネーターを務めました。



(写真出典) 北九州市議会資料

[担当：南教授]

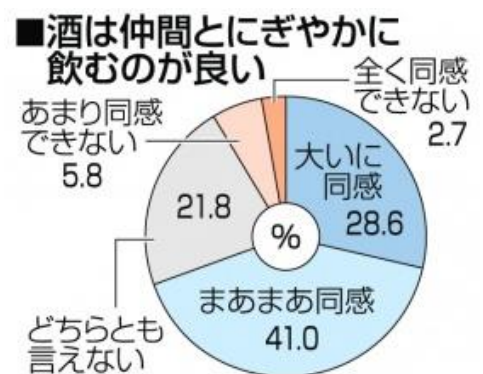
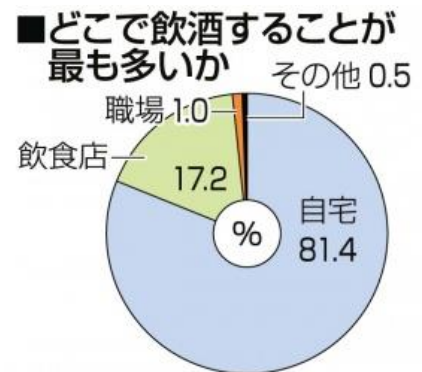
西日本新聞夕刊に、地域研 Quick 調査

「飲酒に関する市民意識調査」についての記事が掲載

10月27日の西日本新聞夕刊に、深谷裕准教授が行った調査の結果が掲載されました。9月中旬に民間調査会社にモニターとして登録している20歳以上の北九州市民男女412人に、飲酒習慣や意識をインターネットで質問した地域研 Quick 調査*に関する記事です。回答した北九州市民の8割が普段から居酒屋などの飲食店ではなく、自宅でお酒をたしなんでいる実態が明らかになりました。景気回復の実感がなかなか持てない状況下で『仕事帰りの1杯』が減っているのではないかと考えられます。また、男女間で、飲酒に対する許容度に差がある傾向も判明しました。性別による役割分担意識が薄れていると言われている現在でも、母親が酒に酔うのは許されにくいという意識も読み取れます。

一方で、飲酒運転はなくならず、酒が発端の事件も後を絶ちません。知らず知らずのうちに依存症になってしまう人もいますので、注意が必要です。

[担当：深谷准教授]



(グラフ出典) 西日本新聞ネット記事

<https://www.nishinippon.co.jp/nnp/national/article/460797/>

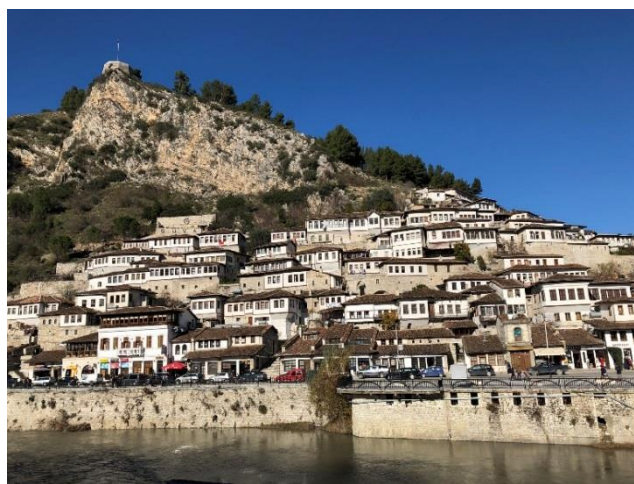
*地域研 Quick 調査： 地域戦略研究所が定期的に行っている調査で、北九州地域における市民の潜在的な行政ニーズを掘り起こし、その結果を市の施策に反映させることを目的とするもの。

アルバニア訪問記 [内田晃教授]

アルバニア共和国の首都ティラナを私的に訪問してきました。アルバニアはバルカン半島にあり、南にギリシア、アドリア海を挟んだ対岸にはイタリアが位置します。人口は300万人弱で、国民の約6割がイスラム教徒です。1990年まで社会主義政権による事実上の鎖国政策が取られていたことから「欧州の秘境」とも呼ばれています。民主化から30年も経っていないこと、周辺国での内戦や独立運動などの政情不安もあり、西欧諸国と比較するとまだまだ都市のインフラは発展途上で近代化は遅れているというのが第一印象でした。その一方、ティラナ市は現市長のリーダーシップの下、自転車専用レーンや駐輪場の整備など、自転車を重要な交通モードとして位置づけ、市民の自転車移動を推進するまちづくりにも取り組んでいます。コペンハーゲンやユトレヒトなど欧州の多くの都市で自転車まちづくりが成功を収めている中、ティラナ市でも慢性化している渋滞対策の特効薬となるかが注目されます。宗教対立がなく治安も安定していることに加え、他の欧州諸国と比較すると賃金も安いいため今後は海外資本による投資も増えてくることが予測されます。またアドリア海やイオニア海に面した美しい海岸線や風光明媚な山岳地帯、オスマントルコ時代の歴史ある街並み、美味しいワインなど多くの観光資源にも恵まれており、アジアからの新しい観光ディステーションとしても期待されています。同国の今後の発展に注目です。



道路中央部に設置された自転車専用レーン



オスマン帝国時代の街並みが残る世界遺産・ベラト

釜山グローバルウェプトゥーンセンターの視察及び交流活性化 [柳永珍特任講師]

2018年度の地域課題研究の調査分析のために韓国の釜山広域市を訪問してきました。研究テーマは、「北九州市の文化コンテンツとしての漫画に対する提言」であり、ウェプトゥーン(Webtoon)というウェブ基盤漫画コンテンツに対して政策的に支援を行っている釜山市を事例として採り上げています。釜山市は、「Bウェプトゥーン産業育成計画」を発表し、2017年から2021年まで144億ウォン(約14.5億円)を投資する予定です。グローバルウェプトゥーンセンターは、この計画を実行する拠点施設でもあり、毎年市から10億ウォン(約1億円)の予算を受け取る地域独自の機関です。このセンターは、既に北九州市漫画ミュージアムとも昨年からの提携を結んでいます。両都市が、若者にもアピールできる漫画というコンテンツパワーを媒介に、協力しながら地域ブランド向上と共に世界的な漫画文化を率いることが期待されます。



グローバルウェプトゥーンセンター



センター内の体験スペース

地域戦略研究所及び所属教員の最近の主な活動記録 【2018年10月～12月】

■地域課題に関する研究、共同研究、受託研究での調査等（抜粋）

○JICA 事業「カンボジア・プノンペン都における産業人材育成体制の構築」（10/21～26、11/25～29、12/15～20）

■講演等

○建設コンサルタンツ協会参加型計画専門委員会講習会（10/5 福岡センタービル）〔内田〕

○北九州市タウンミーティング「国際スポーツ大会等の誘致の推進について」パネルディスカッションコーディネーター（10/10 北九州芸術劇場）〔南〕

○直方市・コンパクトなまちづくり説明会（10/28 直方市中央公民館）〔内田〕

○北九州市議会「カフェトーク in 北九州 ～議員とまちを語ろう」基調講演者、パネルディスカッションコーディネーター（10/28 チャチャタウン小倉）〔南〕

○海上保安庁門司海上保安部「六連島灯台記念式典」（11/3 下関市六連島）〔南〕

○WaW くまもと国際シンポジウム（11/10 美里町文化交流センターひびき）〔内田〕

○市民カレッジ「工業都市の変遷とこれから」（11/21 九州国際大学地域連携センターサテライトキャンパス）〔吉村〕

○年長者大学校周望学舎「ベトナム事情」（11/22 年長者大学校周望学舎）〔吉村〕

○第16回ESD ツキイチの集い（11/23 北九州まなびとESDステーション）〔内田〕

○小倉北区区政懇話会「小倉北区の一層のにぎわいづくりに向けた論点例」講演（12/17 北九州市議会棟）〔南〕

■国・地方自治体・経済界等の各種審議会・委員会（開催された主なものを抜粋）

○北九州市都市計画審議会（座長）〔柳井〕

○北九州市公営企業外部アドバイザー〔柳井〕

○北九州市公共事業評価に関する検討会議（座長）〔柳井〕

○北九州市都市計画審議会（委員）〔内田〕

○北九州市営駐車場指定管理者選定検討会（委員）〔内田〕

○直方市都市再生協議会（会長）〔内田〕

○中間市地域公共交通会議（委員）〔内田〕

○芦屋町地域公共交通会議（委員）〔内田〕

○芦屋港活性化委員会（委員長）〔内田〕

○築上町地域公共交通会議（会長）〔内田〕

○久山町行政評価外部評価委員会（委員長）〔内田〕

○みやこ町都市計画マスタープラン策定委員会（委員）〔内田〕

○福岡県行政改革審議会（委員）〔南〕

○大野城市総合計画審議会（副会長）〔南〕

○八幡東区中央町地区まちづくりプラン検討委員会（座長）〔南〕

○九州経済連合会行財政委員会企画部会（委員）〔南〕

■報道

○毎日新聞、2018年10月30日、北九州面「災害時避難行動アンケート結果公表 北九州市の検討会」〔南〕

○朝日新聞、2018年12月8日、北九州面「北九州市長選2019 市政点検<5> J3最下位 ギラヴァンツ 多額の公費に厳しい目」〔南〕

○西日本新聞、2018年12月14日、北九州面「2019北九州市長選 ミクスタ 揺れる成否」〔南〕

○RKB毎日放送、2018年12月27日、『今日感ニュース』〔南〕

○FM KITAQ、2018年12月28日、「FORZA KITAQ」〔南〕